

樹種名	科名	樹型	樹形	鑑賞時期	移植時期	移植難易	手入時期	都市 適応性	日照	乾湿	好む 土壌	参考事項
ツツジ類(ベニ キリシマツツジ)	ツツジ	常、低		花4~5	3~4 9下~10	◎	4下~10	○	◎	○	壤	立性、花は紅色の一重、 秋期より葉は暗赤色を呈す。
ツツジ類 (ヤシオツツジ)	ツツジ	落、低	○	花4	2中~3	○	11~3	△	○	○~△	壤	展葉に先立って開花、花色 は淡紅 都市環境に強い。
ツツジ類(リュ ウキュウツツジ)	ツツジ	常、低	○	花4~5	3~4 9下~10	◎	5~6	○	○	○	壤	花色は白が基本種、園芸 品種が多い
ツバキ	ツバキ	常、高	□ ┆	花2~4	3中~4上 9~10上	◎	5~10	◎	○	○	砂壤	潮害に強い。種類、品種 多い。
ツルマサキ	ニシキギ	常、蔓			3~6 9~10	◎	3~4 6~10	○	△	△	壤	生育よい。萌芽力強く剪定 に耐える。斑入種もある。
ドイツトウヒ	マツ	常、高	▲ ┆		2下~3 10~11	○	5~6 11~3	○	○	○	砂壤	幹は直で円錐形の樹形とな る。クリスマスツリーに用い られる。
トウカエデ	カエデ	落、高	○ ┆	紅11	2中~3 11~12	○	8 11~2	◎	◎	○	壤	幹は直で、生育もよい。秋 期に紅(黄)葉する。
トキワマンサク	マンサク	常、中高	○ ┆	花4~5	3~4	○	3~4 10~11	○	◎	○	壤	枝は比較的密で、葉は互 生、卵形で小形
トサミズキ	マンサク	落、低	○	花3下	2中~3中 11~12上	◎	5~6中 11~12	○	◎	○	壤	株立ちとなる。花は黄緑色 で早春に咲く。
トチノキ	トチノキ	落、高	○ ┆	花5	2中~3中 11~12上	○	11~3	○	○	○	埴壤	幹は直立、枝は太く粗い。 葉は掌状複葉、花は白色
トベラ	トベラ	常、中	○	実11	4~5	△	3~4 9~10	◎	○	◎	砂壤	生長遅い。枝はよく分岐する。 葉は革質で光沢ある緑色
ナツグミ	グミ	落、低		実6	4~6	◎	11~3	○	○	◎	壤	葉は楕円状で全縁、花は 芳香がある。実は紅色。
ナツツバキ	ツバキ	落、高	▲ ┆	花6下	2中~3上 11~12上	○	11~3	○	○	○	壤	幹は平滑でサルスベリと似 る。花は白花5弁、需要多い。
ナワシログミ	グミ	常、低	○	実6	4~6	○	11~3	◎	○	◎	砂壤	萌芽力あり、刈り込みに耐 える。実は紅色、斑入種あり。
ナンキンハゼ	トウダイグ サ	落、高	□ ┆	紅11	3~4上 11	○	11~3	○	◎	○	壤	生育よい。葉は全緑で広菱 形、紅葉する。実は有毒
ナンテン	メギ	常、低	○	実11~12	3~4	○	4~5	○	○	○	砂壤	株立ち、実は赤実と白実が ある。
ニオイヒバ	ヒノキ	常、高	▲ ┆		3~4 10~11	○	5~11	○	◎	○	壤	幹は直で円錐形となる。葉 枝に芳香がある。園芸種 がある。
ニシキギ	ニシキギ	落、低	○	紅10 実10	2中~3上 11~12上	◎	11~3	○	○	○	選ばず	枝にコルク状の稜翼があ る。秋に紅葉する。
ニワトコ	スイカズラ	落、中	○	花4 実7	2~3 11~12	◎	11~2 7	○	○	○~△	壤	早春萌芽する。樹皮はコル ク質、枝は太く粗い。
ネムノキ	マメ	落、高	▽ ┆	花6~7	2中~3中	○	3~4	○	◎	○	砂壤	若木は生育がよい。葉は2 回羽状複葉 花は淡紅色
ハイビャクシン	ヒノキ	常、低	○		3~5上	○	5~9 11~12	◎	○	◎	砂壤	生育遅い。幹は這状する。 強剪定では針葉が出る。
ハギ	マメ	落、低	◡ ┆	花8~9 実11	11~3	◎	6~7	○	◎	◎	砂壤	シロバナハギ、ミヤギノハギ、 ケハギ
ハクウンボク	エゴノキ	落、高	▲ ┆	花5~6	2中~3中 11	○	11~3	◎	○	○	壤	生育よい。葉は円形で大、 花は白色で下垂する。
ハクチョウゲ	アカネ	常、低	○	花5~6	2中~3 10~11	◎	4~10	○	○	○	壤	株立ちとなる。枝は細く密、 萌芽力強く、刈り込み可
ハクモクレン	モクレン	落、高	▲ ┆	花3~4	2中~3上 11~12上	△	11~3	○	◎	○	壤	幹は直で生育よい、葉は大形 花は白色、早春に咲く。
ハナカイドウ	バラ	落、中	○ ┆	花4	2~3 11~12	◎	11~2	○	◎	○	壤	展葉期にアブラムシの害を 受けやすい。
ハナズオウ	マメ	常、低	○	花4下	2中~3中	○	11~3	○	◎	○	砂壤	根元より分岐する。花は紫 色で葉に先がけて咲く。

樹種名	科名	樹型	樹形	鑑賞時期	移植時期	移植難易	手入時期	都市 適応性	日照	乾湿	好む 土壌	参考事項
ハナミズキ	ミズキ	落、高		花5	3~4上	○	11~3	○	◎	◎	砂壤	北米原産、白花、紅花、八重咲き、枝垂れ、斑入り種などがある。
ハマヒサカキ	ツバキ	常、低			4~6	○	3~4 6~10	◎	○	◎	砂壤	萌芽力あり、刈り込みに耐える。若木は寒乾害に注意
ヒイラギ	モクセイ	常、中			3下~4 9下~10	○	9 11~3	◎	○	◎	砂壤	雌雄異株、生育遅い。萌芽力強く、刈り込みに耐える。
ヒイラギ ナンテン	メギ	常、低			4~6 10	○	3~4	○	○~△	○	壤	生育よい。株立ちとなる。花は黄色 実は紫黒色
ヒイラギ モクセイ	モクセイ	常、高			4~6 9下~10	○	9 11~3	○	○	○	壤	セクセイとヒイラギの雑種、刈り込みに適する。
ヒサカキ	ツバキ	常、中			4~6	◎	4, 6 9下~10上	◎	○~△	○	砂壤	萌芽力あり、刈り込みに耐える。花は臭い。実は球形、紫黒色
ヒトツバタゴ	モクセイ	落、高		花4~5	11~3	○	11~3	○	◎	○	砂壤	雌雄異株、ナンジャモンジャと呼ばれる。
ヒノキ	ヒノキ	常、高			3~4	○	6下~7中 11~3	○	○	○	埴壤	幹は直で若木は円錐形、刈り込みに耐える。
ヒマラヤスギ	マツ	常、高			3~4	◎	4~9	○	◎	○	砂壤	生長速い。樹形は円錐形、刈り込みに耐える。
ヒメシャラ	ツバキ	落、高		花6下	2中~3 11~12上	○	11~3	○	○	○	壤	幹は平滑の赤褐色、花は白色で小形
ヒメリンゴ	バラ	落、高		花4 実10	2中~3 11~12上	◎	11~3	○	◎	○	壤	生育よい。花は白色、実は紅色の小形種
ヒュウガミズキ	マンサク	常、低		花4	2~3上 11~12上	◎	11~3	○	◎	○	壤	株立ちとなる。生育よい。花は黄緑色で早春に咲く。
ビワ	バラ	常、高		実6~7	4~5上 9下~10	○	3~4 10下~11上	○	◎	○	砂壤	果樹、葉は楕円形で大きい。花は冬期に咲く。
フェイジョア	フトモモ	常、低		花6 実10	3下~5	○	3~4 9~10	○	◎	○	壤	花、果実を楽しむ。冬期の乾燥を嫌う。
フヨウ	アオイ	落、低		花7~10	3中~4	○	11~3	○	○	○	埴壤	生育よい。花は夏期に咲く。
ブラックベリー	バラ	落、低		実6	3~4	◎	6~9 11~3	◎	◎	○	壤	生育旺盛、実は紅、紫黒色等がある。家庭果樹によい。
ブルーベリー	ツツジ	落、低		実6~7 紅10	2下~3	○	11~3	○	◎	○	壤	株立ちとなる。実は紫黒色、秋に紅葉する。
ボケ	バラ	落、低		花4	2中~3 10~11	◎	11~3	○	◎	◎	壤	ほかに11月~2月咲(寒ボケ)あり
マサキ	ニシキギ	常、低			4~6上	◎	5~10	◎	○	◎	砂壤	生育速い。刈り込みに強い。斑入り、黄色葉等がある。
マテバシイ	ブナ	常、高		新5~6	3下~5	○	3~4 10~11	◎	◎	○	壤	幹は直で生育よい。都市環境に強い。
マンサク	マンサク	落、低		花2	2~3上 11~12上	○	11~3	○	○	○	粘質 壤土	シナマンサクやそれとの交雑園芸種もある。
ミカン	ミカン	常、中		実11~1	4 9下~10	○	2下~3 6~7	○	◎	○	壤	冬期の低温乾燥を嫌う。カイガラムシに注意。
ムクゲ	アオイ	落、低		花9	2~3 11~12	◎	11~3	○	○	○	埴壤	萌芽力あり、刈り込みに耐える。園芸種もあり、花色豊富
ムクノキ	ニレ	落、高			2中~3上 11~12上	○	11~3	○	◎	○	壤	幹は直でケヤキに似る。実は紫黒色で小鳥が好む。
ムラサキシキブ	クマツヅラ	落、中		実10	2中~3 11~12上	○	11~3	○	○	○	壤	株立ちが多い。花は小さく淡紅色。実は紫色の球形
モチノキ	モチノキ	常、高			3中~4中 6下~7上 10上	○	10~11	○	○	○	壤	雌雄異株、葉は革質濃緑色、萌芽力強く、剪定可
モッコク	ツバキ	常、中			3中~4中 6下~7上 10上	○	3, 5~6 10~11	○	○	○	壤	雌雄異株、生育遅い。葉は全緑で革質

樹種名	科名	樹型	樹形	鑑賞時期	移植時期	移植難易	手入時期	都市 適応性	日照	乾湿	好む 土壌	参考事項
モミ	マツ	常、高			2中～3	△	整枝は好まない	△	△	○	砂壌	幹は直立、円錐形の樹形となる。樹齢を経ると陽樹
モミジ	カエデ	落、高		新6 紅11	2～3上 11～12上	○	11～1	○	◎	○	壤	ノムラ、ベニシダレ、ショウジョウ等 園芸品種多い。
ヤツデ	ウコギ	常、低		花11～12	4～6	○	6～7	◎	△	△	壤	株立ちとなる。葉は大形の掌状葉を束生する。実は黒色
ヤブツバキ	ツバキ	常、高		花3～4	3～4	○	3～4	◎	○	○	壤	ツバキの原種
ヤブニツケイ	クスノキ	常、高			3～4	△～○	3～4	◎	△～○	○	壤	生長は比較的速い。葉に光沢を有し、3本の葉脈がある。
ヤマブキ	バラ	落、低		花4～5	2中～3 11～12上	◎	4～5	○	○	△	選ばず	半陰を好む。若い幹、枝は緑色 花は黄色の一重又は八重
ヤマボウシ	ミズキ	落、高		花5～6 紅11	2中～3中 11～12上	◎	11～3	◎	◎	△	石灰質 壤土	樹皮は樹齢を重ねると剥離する。花は白色、実は紅色
ヤマモモ	ヤマモモ	常、高		実7	4～6上	○	3～4上 6下～7、11	◎	◎	◎	壤	雌雄異株、刈り込みに耐える。実は紅色の球形、食べられる。
ユキヤナギ	バラ	落、低		花3～4	2～3 11～12上	◎	6～7上 11～3	○	◎	○	選ばず	株立ち、生育は速く、萌芽力が強い。花は白色
ユズ	ミカン	常、高		実11	3～4		3～4			○		生長は遅い。移植を嫌う。果実は香りが強い。
ユズリハ	トウダイグサ	常、高			3下～4中 6中～7上	△～○	3～4 6～7	◎	○	○	砂壌	雌雄異株、葉は革質で厚く、長楕円形で全緑大型
ユリノキ	モクレン	落、高		花5～6	3～4上 11～12上	○	11～3	◎	◎	○	埴壌	生育速い。葉形が半纏（はんでん）に似る。花はチューリップ状
ラカンマキ	マキ	常、高			3中～5	◎	2～4 6～7 10～11	○	○	○～△	砂壌	雌雄異株、生育遅い。萌芽力あり、刈り込みに耐える。
リョウブ	リョウブ	落、中高		花7	2中～3 11～12	○	11～3	○	◎	○	壤	幹は平滑で茶褐色、花は白色で夏期に咲く。
ロウバイ	ロウバイ	落、低		花12～3	2中～3 11～12上	◎	3 11～3	○	○	○～△	砂壌 (肥)	幹は根元より分岐する。花は冬期開花し、黄色で芳香がある。

●地被類の特性表

樹種名	科名	樹型	鑑賞時期	移植時期	移植難易	手入時期	都市 適応性	日照	乾湿	好む 土壌	m <sup>2</sup> 当たり植 え付け本数
アジュガ	シソ	常、草	花青紫4~5	3~4	◎	7~9	○	○~●	○~●	壤	20~40
アベリアエド ワードゴージャ	スイカズラ	半、低	花濃桃5~10	3~4		6~7 1~3	○	◎~○	◎~○	埴壤	20~40
オカメザサ	イネ	常、低		3~5	○	11~3	○	◎~○	◎~●	壤	20~30
カロライナジャ スミン	マチン	半、蔓	花黄5、芳香	3~5	○	6~7	○	◎~○	◎~○	壤	4~6 15~30
キチジョウソウ	ユリ	常、草	花淡紫10~11	3~4		3~4		○~●	○~●	壤	20~30
コグマザサ	イネ	常、低		3~5	○	11~3	○	◎~○	◎~○	壤	20~40
コトネアスター・ オオタムファイア	バラ	半、低	花白5~6、実赤10	3~4上	△	6 11~3	○	◎~○	◎~○	壤	20~30
コトネアスター・ タメリー	バラ	常、低	花白5、実赤10	3~4上	△	6 11~3	○	◎~○	◎~○	壤	20~40
コトネアスター・ レバン	バラ	半、低	花白5~6、実赤10	3~4上	△	6 11~3	○	◎~○	◎~○	壤	20~30
サルコソッカ・ フリミス	ツゲ	常、低	花白4、実黒	9		4~6		◎~●	○	壤	30~50
サルコソッカ・ リスキフオリア	ツゲ	常、低	花白4、実赤	9		4~6		◎~●	○	壤	20~30
シバザクラ	ハナシノブ	常、草	花桃白4~5	3~4	○		○	◎	◎~○	壤	30~40
シャガ	アヤメ	常、草	花淡紫5~6	3~5	○		○	○~●	○~●	壤	20~40
スイカズラ	スイカズラ	半、蔓	花5~6	2~3 11~12	◎	11~3	○	◎	○	壤	
セイヨウイワナ ンテン	ツツジ	常、低	花白4~5	3~4		9 12~2		◎~○	○	壤	20~30
タマリユウ	ユリ	常、草	実淡紫9~10	4~10	◎	5~6	○	◎~●	◎~●	壤	40~60
ツキヌキニンド ウ	スイカズラ	常、蔓	花6~7	2~3 11~12	◎	3~4	○	◎		壤	
ツワブキ	キク	常、草	花黄10~12	4~5 9~10	○	12~3	○	○~●	◎~●	壤	20~30
テイカカズラ	キョウチクトウ	常、蔓	花白6~7、芳香	4~6	○	9~10	○	◎~●	◎~●	壤	20~40
ハギ類	マメ	落、低	花8~9 実11	11~3	◎	6~7	○	◎	◎	砂壤	
ビグノニア	ノウゼンカズ ラ	常、蔓	花朱赤5~6、芳香	4	◎	3	○	◎~○	◎~○	砂壤	4~7
ビナンカズラ	マツブサ	常、蔓	実赤10	4~6	○	11	○	◎~●	○	壤	3~5 20~30
ヒペリカム カリシナム	オトギリソウ	常、低	花黄5~7	4	○	11~3	○	◎~○	◎~○	壤	20~30
ヒペリカム ヒデコート	オトギリソウ	常、低	花黄5~6	4	○	8~9 11~3	○	◎~○	◎~○	壤	15~30
ヒメウツギ	ユキノシタ	落、低	花白5	3~4		7~9		◎~○	◎~○	壤	20~30
ピンカ マジョール	キョウチクトウ	常、蔓	花淡紫4~6	4~10		9~10	○	◎~○	◎~○	壤	20~30
フッキソウ	ツゲ	常、草		4~10	◎	9~10	○	○~●	◎~●	壤	30~40
ヘデラ ヘリックス	ウコギ	常、蔓		1~12	◎	9~10	○	◎~●	◎~○	壤	4~7 20~40
ヘデラ カナリエンス	ウコギ	常、蔓		1~12	◎	9~10	○	◎~●	◎~○	壤	4~7 20~40
マツバギク	ザクロソウ	常、草	花桃紅6~8	10		10		◎	◎~●	壤	30~40
マンリョウ	ヤブコウジ	常、低	実11~12	4~	○	3下~4	○	△	△~○	埴壤	
ムベ	アケビ	常、蔓	実10	5~6	○	5~9	◎	○	○	埴壤	
ヤブコウジ	ヤブコウジ	常、低	花白7~8、実赤11~2	3~4				○~●	◎~○	壤	20~40
ヤブラン	ユリ	常、草	花淡紫8~9	4~6		12~2	○	○~●	◎~●	壤	20~40
リュウノヒゲ	ユリ	常、草	実淡紫9~10	4~10	◎	5~6	○	◎~●	◎~●	壤	40~60
ローズマリー	シソ	常、草	花淡紫12~4、芳香	4~5				◎~○	○	壤	20~40

## 6 用語解説

### アプローチ(あぷろーち)・・・

接道部や門扉まわりから、建物の玄関に至るまでの通路の周辺部分。

### 園芸種(えんげいしゅ)・・・

自然界に元々存在する植物種(基本種)をもとに、人工的に交配し作り出した種のこと。

### 活着(かっちゃん)・・・

移植した植物が、根付いて生長すること。

### グランドカバー(ぐらんどかばー)・・・

地面を植物で被うこと。

### 群植(ぐんしょく)・・・

広い面積に同種類の植物をたくさん植えること。

### 国分寺崖線(こくぶんじがいせん)・・・

立川市の北東から大田区に至る多摩川沿いの河岸段丘の総称。区内では高低差約10～20mの帯状崖地となっており、みどりが多く湧水地が多数あり、動植物の生態的な質が高く、世田谷区のみどりの骨格となっている。

### こぼれ種(こぼれだね)・・・

草本植物のうち、一年で枯れるものを一年草という。一年草は毎年、花を咲かせて実を結び、種を作るが、この種が自然と地面に落ちて、翌年以降に発芽・生長することを「こぼれ種で増える」という。

### コンテナ緑化(こんてなりよつか)・・・

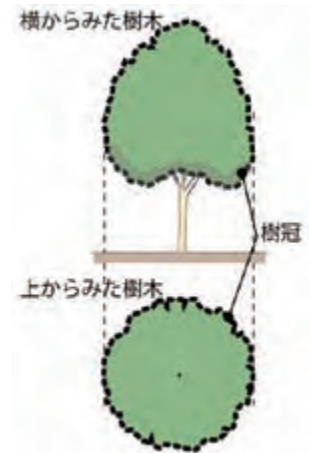
地面に直接植えるのではなく、植木鉢やプランターなどの容器に土を入れ、植物を植えること。

### シンボルツリー(しんぼるつりー)・・・

広場や庭、出入り口などにおいて、その植栽場所の性格を一番はっきりと表現している樹木、あるいはその植栽場所の中心となる樹木のこと。

### 樹冠(じゅかん)・・・

直立性の樹木の、枝や葉によってつくられる冠状の輪郭。



### 積載荷重(せきさいかじゅう)・・・

その建築物が積載に耐えられる重さのこと。屋上緑化に使用する土壌(湿潤時)や植物(将来的な生長も見越す)の総重量は、建築物の積載荷重以下に抑えることが大前提である。

### 財団法人世田谷トラストまちづくり

#### (ざいだんほうじんせたがやとらすとまちづくり)・・・

区民主体による良好な環境の形成と参加・連携・協働のまちづくりを推進支援するために設立された財団法人。緑地管理機構の指定を受けている。(都市緑地法第68条)

### 接道部(せつどうぶ)・・・

敷地のうち、道路に接している部分をいう。

### 草本(そうほん)・・・

いわゆる草のこと。木質繊維の発達が不十分なため、小形で細い茎を持つ植物の総称。草本植物ともいう。

### 多年草(たねんそう)・・・

一度、種をまいて育てると、何年も枯れずに育つ草本植物。冬でも地上部に葉を残すものや、地上部は枯れて根だけ残るものなどがある。

### 地被類(ちひるい)・・・

地表面を被うことを目的として植栽される、背が低い樹木や多年草のこと。世田谷区の緑化基準では高さ30cm未満の樹木や多年草を地被類として位置づけている。地被植物、グランドカバープランツともいう。



● 地被類の例(ツバキ)



● 地被類の例(ホトトギス)

### ツリーサークル(つりーさーくる)・・・

樹木の根元部分をより自然に近い状態に保ち、樹木の健全な生育を促すことができる根囲い保護材。

### つる植物(つるしょくぶつ)・・・

茎がつる状になる植物。細い茎が地面をほうように伸びたり、他の樹木や支柱などに巻きつき、あるいは吸着したりすることで体を支える。つる性植物ともいう。

### ドライエリア(どらいえりあ)・・・

地下室を持つ建築物の外壁を囲むように掘り下げられた空間のこと。主に地下室の環境の改善のために設けられる。

### 根鉢(ねばち)・・・

樹木の掘り取りに際し、土を付けて掘り上げられた根部のこと。

### 葉張り(はばり)・・・

樹木の横幅の大きさを、左右の枝の端から端までのこと。

### ヒートアイランド現象

#### (ひーとあいらんどげんしょう)・・・

都市域の気温が周辺部より高くなる現象。冷暖房や排気ガスなど人工熱の放出と、気温の上昇を抑える緑地の減少などが原因。等温線が島の等高線に似るところから、熱の島と言われる。

### 風致地区(ふうちちく)・・・

都市における良好な自然的景観を維持するため、「都市計画法」に定める地域地区。世田谷区内では「多摩川風致地区」が指定されている。

### マルチング材(まるちんぐざい)・・・

地表面の飛散防止、雑草の生育抑制、保温・保湿による植物生育の促進のため、地表面を被う材料のこと。

### みどり率(みどりりつ)・・・

緑が地表を覆う部分に公園区域・水面を加えた面積が地域全体に占める割合。

平成18年度の調査で、本区のみどり率は25.56%であり、区制100周年にあたる2032年に、みどり率33%の達成を目指している。

### 木本(もくほん)・・・

木(樹木)のこと。または、茎及び根が肥大生長して多量の木部をつくり、年々その細胞壁が木化して硬くなる多年生植物の総称。木本植物ともいう。

### 屋敷林(やしきりん)・・・

農家等の屋敷の周りを囲む樹林で、防風、防火等の機能のほか、燃料や堆肥、材木の利用なども目的として仕立てられたもの。地域独自の風景をつくる。関東ではケヤキが代表的。

### 擁壁(ようへき)・・・

主として土留め等として、切土面や盛土面を支持し、土圧を受け止める構造物。

## 参考文献

- 『大人の園芸 庭木 花木 果樹』:濱野周泰監修:(株)小学館:平成 18 年
- 『改訂 植栽の設計・施工・管理』:中島宏著:(財)経済調査会:平成 9 年
- 『環境・景観デザイン百科 光・色・水・緑・景観材料の設計術』:彰国社編・発行:平成 14 年
- 『グリーンハンドブック』:東京都:平成 12 年
- 『造園がわかる本』:赤坂信編:「造園がわかる」研究会著:平成 18 年
- 『大気浄化植樹マニュアル』:独立行政法人 環境再生保全機構:平成 12 年
- 『110 のキーワードで学ぶ世界で一番やさしい住宅用植栽』:山崎誠子著:(株)エクスナレッジ:平成 20 年
- 『庭木の知識』:世田谷区:昭和 54 年
- 『壁面緑化ガイドライン』:東京都:平成 18 年
- 『緑化樹木ガイドブック』:建設省都市局公園緑地課監修:(財)建設物価調査会:平成 12 年
- 『よりどりみどり』『たてよこみどり』『いきいきみどり』:世田谷区:平成 6 年、平成 8 年、平成 10 年

世田谷区 建築にともなう緑化のための植栽ガイドブック

平成 22 年 6 月 発行

編集・発行 : 世田谷区 みどりとみず政策担当部 みどり政策課

住 所 : 〒154-8504 世田谷区 世田谷 4-21-27

T E L : 03-5432-2282

F A X : 03-5432-3083

平成 30 年度より 世田谷区みどり 3 3 推進担当部 みどり政策課

令和 3 年 5 月 6 日以降

T E L 03-6432-7902 F A X 03-6432-7989





No.746